富士市立丘小学校
学校だより３月号
令和４年３月１日

あすなろ

小中一貫教育目標
「一生懸命　がんばる」
令和３年度重点目標
「やってみよう　やりとげよう」

すばらしい「6年生ありがとうの会」でした！

２月 25 日(金)、「６年生ありがとうの会」が行われました。残念ながら、今年も１～６年生の子どもたちが体育館に一堂に集まって実施することはできませんでした。しかしその分「どうやって思いを伝えようか」を子どもたちと先生が一生懸命考え、それぞれの学年が工夫を凝らして取り組みました。

また、今年はタブレットやプロジェクターを駆使した演出が、大いに会を盛り上げました。体育館半面に大きく広がって座る６年生の前の壁や天井に、５台ものプロジェクターが各学年の心のこもった映像を映し出します。歌や思い出を語る場面では、天井に桜吹雪が舞い散る等、丘小学校を支え続けてくれた６年生を見送り、感謝の思いを伝えるのに、最高の舞台を提供していました。それは非常に感動的で、胸が熱くなる時間でした。

最後にお伝えしたいのは、この日に向けて計画や準備、練習に取り組んできた５年生の頑張りです。当日の真剣なまなざしや、仲間と声を掛け合ってプログラムを進める姿からは、「これからは私たちが頑張るんだ！」というリーダーを引き継ぐ覚悟がひしひしと伝わってきました。

１年生。たくさんの優しさと温かさで１年生を包んでくれた６年生のお兄さんお姉さん。「ありがとう」「大好き」の思いを言葉とダンスに込めました。６年生のおかげで牛乳パック開きもそうじも上手になりました。最後の見送りでは、６年生が手を振ってくれて、とてもうれしそうな１年生でした。

２年生は、どのように６年生に「ありがとう」を伝えるかクラスで考えたり、クラス代表が集まって話し合ったりして決めていきました。スポーツ・フェスティバルで踊った「カイト」が６年生と同じダンスの曲だったので、「２年生カイト」に「６年生カイト」を加えて踊りました。

３年生。６年生が大好きな「甘えんぼう大魔王とその一味」は、６年生の卒業を阻止しようとします。そこに現れた「マツケン軍団と３年生」は、ダンスパワーで６年生に感謝を伝え、卒業に向けて背中を押しました。パワフルな太刀やダンスが素敵でした。

４年生は、「６年生を笑顔にしたい。そして感謝の気持ちを伝えたい。」という思いでダンスを披露しました。６年生も巻き込んで一緒にパフォーマンスをしたり、感謝の気持ちを込めた替え歌を歌ったりと、自分たちの思いを存分に伝えていました。

５年生。６年生の背中を追いかけ、間もなく自分たちが学校のリーダーとなる５年生は、６年生に「大切なもの」の合唱を披露しました。

また、体育館では実行委員たちが、１～４年生の教室では丘の子リーダーたちが司会進行役を務め、プレゼントチームは、６年生の教室の装飾とプレゼント配りを行いました。

６年生。全員の思いが伝わるように、「願い」の歌に合わせて「ありがとう」「がんばって」…そして「丘小学校をよろしくね」というパネル文字をみんなで作り、下級生にエールとメッセージを送りました。

学年の出し物の間には、つなぎ役として、５年生が「丘お笑いグランプリ決勝戦」を披露しました。学校中が明るい笑いに包まれました。

会場の体育館には、２～５年生が作成した、卒業を祝い、感謝の思いを伝える掲示が所狭しと飾られました。教室には、１年生が描いた似顔絵が飾られていました。自分の絵を見つけた６年生は、みんな笑顔になりました。